

2008年度決算の概要

2009年4月28日
住友金属工業株式会社

本資料で記述されている業績予想並びに将来予測は、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。

そのため様々な要因の変化により、実際の業績は記述されている将来見通しとは異なる結果となる可能性があることをご承知おきください。

なお、本資料中、「粗鋼生産量」「鋼材販売量」「鋼材平均価格」と記載しているものは、(株)住友金属小倉、(株)住友金属直江津、(株)住金鋼鉄和歌山を含んだ数値となっております。

08年度決算実績

08年度決算実績

08年度 連結決算概況

	07年度	08年度	増減
● 4Qより一般鋼材需要は大きく後退、当社も減産を強化			
粗鋼生産量 (万トン)	1,362	1,287	-5.5%
鋼材販売量 (万トン)	1,249	1,144	-8.4%
● エネルギー向けシームレス鋼管をはじめとする当社の差別化商品の需要は底堅く推移			
シームレス鋼管販売量 (万トン)	111	115	3.6%
● 大幅な原材料価格の高騰をコスト削減と販売価格改善でカバー			
鋼材平均価格 (千円/トン)	105.7	124.3	17.6%
売上高 (億円)	17,445	18,444	5.7%
● 薄板・建材・特殊鋼を主体とした減産と低価法の適用影響等により営業利益は前年度比 ▲17.6%の2,260億円となった。			
営業利益 (億円)	2,743	2,260	-17.6%
経常利益 (億円)	2,982	2,257	-24.3%
当期純利益 (億円)	1,805	973	-46.1%

08年度連結決算概要

億円	07年度	08年度						増減		
		1Q	2Q	3Q	2/4 見通し	4Q	2/4 見通し	07→08	3Q→4Q	
売上高	17,445	4,522	5,290	5,012	[3,770]	3,618	[18,600]	18,444	998	△1,393
営業利益	2,743	621	686	790	[100]	162	[2,200]	2,260	△483	△627
経常利益	2,982	744	772	711	[△80]	28	[2,150]	2,257	△724	△682
特別損益	△169	-	-	△158	[△140]	△154	[△300]	△312	△143	4
法人税等 少数株主損益	△1,007	△309	△286	△278	[30]	△96	[△850]	△971	36	182
当期純利益	1,805	434	485	273	[△190]	△221	[1,000]	973	△832	△495
1株当り 純利益(円)	39.43	9.38	10.48	5.90	[△4.20]	△4.77	[21.56]	20.98	△18.45	△10.67
為替レート (円/\$)	114	105	108	96	[90]	94	[100]	101	13円高	2円高

08年度 特別損益の状況

億円	連 結				単 独			
	上期	下期		08年度	上期	下期		08年度
		3Q	4Q			3Q	4Q	
特別利益 *1	-	-	-	-	25	-	-	25
投資有価証券 評価損	-	△ 158	△ 9	△ 167	-	△ 158	△ 8	△ 167
減損損失他 *2	-	-	△ 144	△ 144	-	-	△ 220	△ 220
特別損失	-	△ 158	△ 154	△ 312	-	△ 158	△ 229	△ 388
[2/4見通し]	[-]	[△158]	[△140]	[△300]	[25]	[△158]	[△220]	[△350]
特別損益合計	-	△ 158	△ 154	△ 312	25	△ 158	△ 229	△ 362

*1 特別利益 : エレクトロニクス関係会社株式売却益

*2 減損損失他 : エレクトロニクス関係会社での減損等

08年度 販売数量等の推移

※住金小倉、住金直江津、住金鋼鉄和歌山を含む
 ※見通しは全て概数

	07年度	上期	2/4見通し		下期	08年度	07年度対比	
			3Q	4Q				
為替レート (円/\$)	114	106	96	94	95	[100] 101	13 円高	
粗鋼生産量 (万トン)	1,362	704	336	248	584	[1,300] 1,287	△75	
鋼材販売量 (万トン)	1,249	633	303	208	511	[1,146] 1,144	△105	
シームレス鋼管 販売量(万トン)	111	56	31	28	59	[115] 115	3	
鋼材 平均単価 (千円/トン)	国内	97.9	113.7	124.3	130.2	126.6	[119] 119.2	21
	輸出	116.2	124.8	137.3	135.1	136.3	[131] 130.2	14
	平均	105.7	118.6	130.3	132.7	131.3	[124] 124.3	19

ドルバランス

07年度
 ドル受取超過
 16億\$/年程度

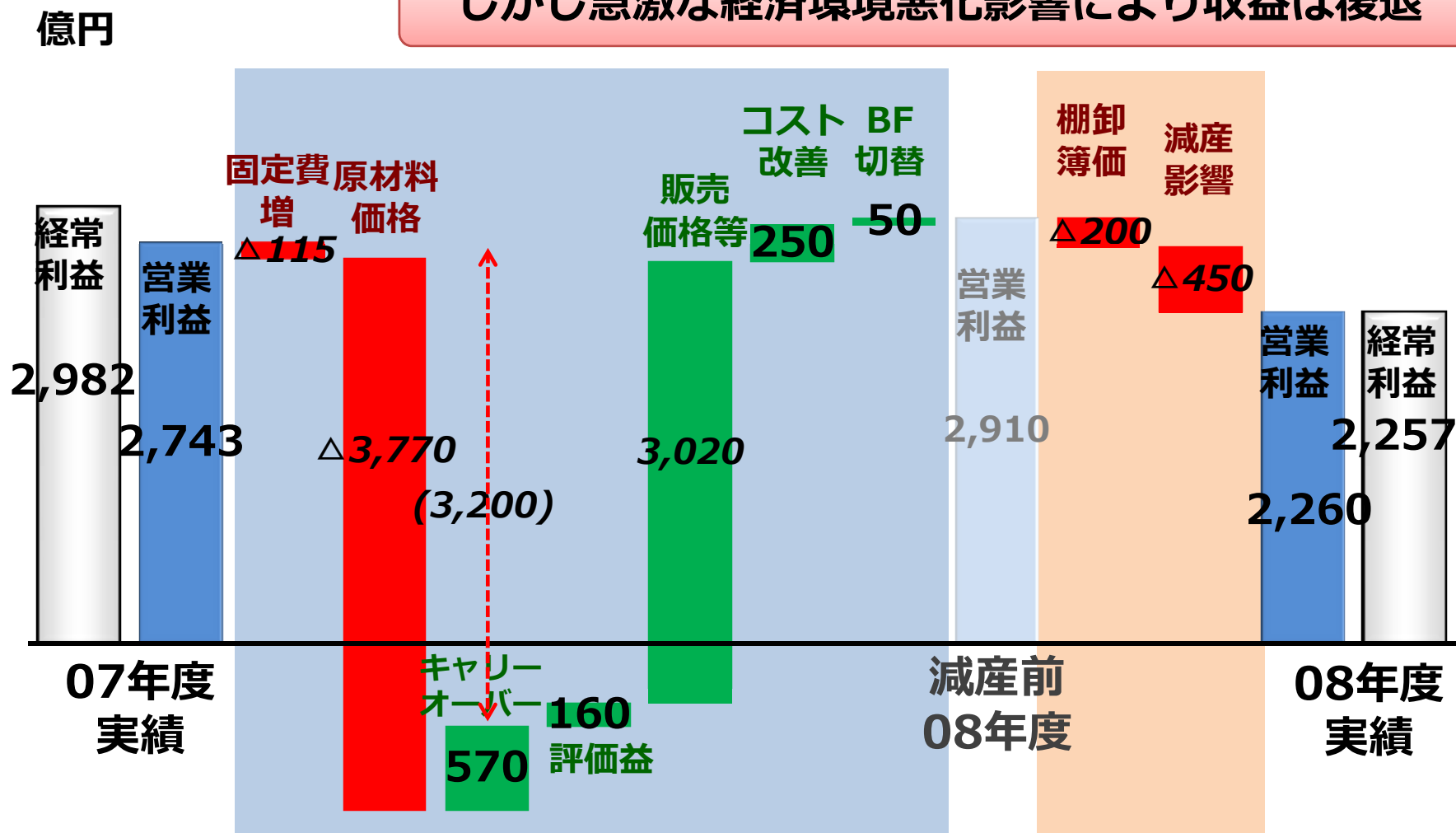


08年度
 ドル支払超過
 2億\$/年程度

連結営業利益増減 (07年度→08年度)

原材料コストUPをコスト改善と販売改善でカバー

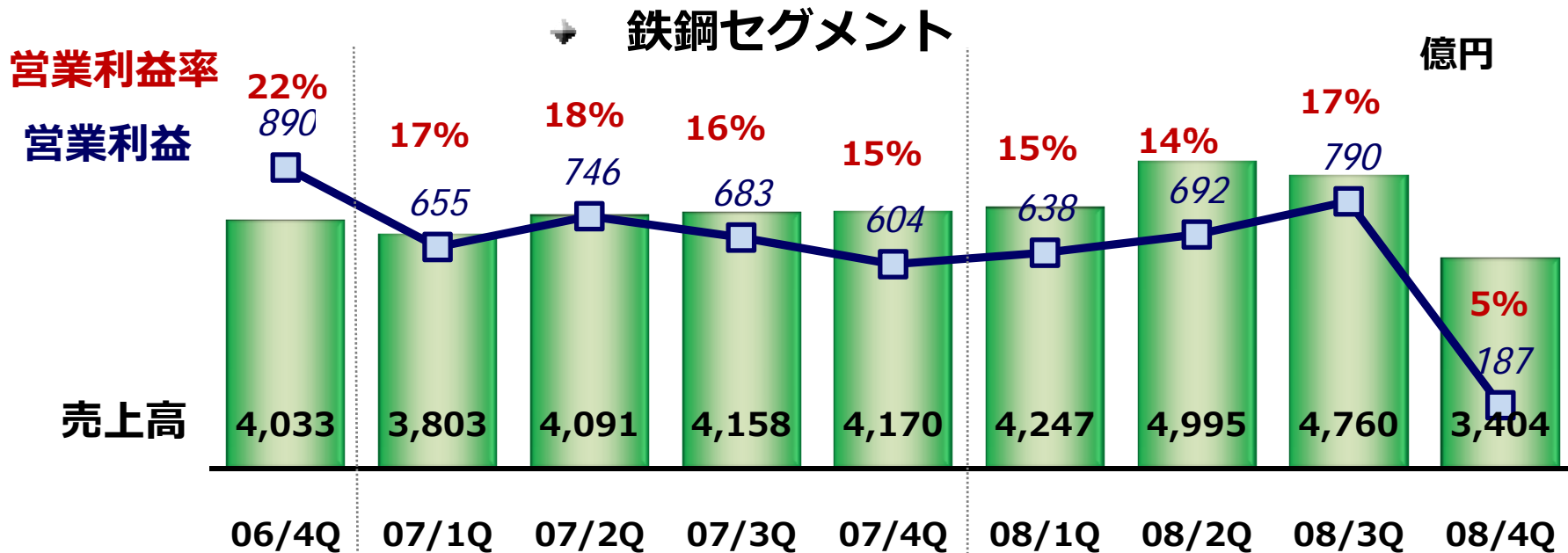
しかし急激な経済環境悪化影響により収益は後退



- 2/4見通しとの営業利益差異 … 評価益△30億円, 販売価格等 90億円
- 持分法損益 <07年度> 419億円 → <08年度> 221億円

連結セグメント別売上高・営業利益 四半期別推移

億円	06/4Q	07/1Q	07/2Q	07/3Q	07/4Q	08/1Q	08/2Q	08/3Q	08/4Q
鉄鋼	4,033	3,803	4,091	4,158	4,170	4,247	4,995	4,760	3,404
エンジニアリング	34	31	39	32	50	21	30	23	41
IT/外資	145	142	160	169	143	159	136	95	62
その他	124	86	122	109	133	93	128	132	110
連結売上高	4,338	4,063	4,414	4,469	4,498	4,522	5,290	5,012	3,618
鉄鋼	890	655	746	683	604	638	692	790	187
エンジニアリング	-4	-1	-0	0	3	-1	-3	0	2
IT/外資	5	-1	1	0	-2	1	-3	-9	-34
その他	15	6	11	15	20	-16	0	9	7
連結営業利益	905	658	758	699	627	621	686	790	162



セグメント情報およびカンパニー別の状況

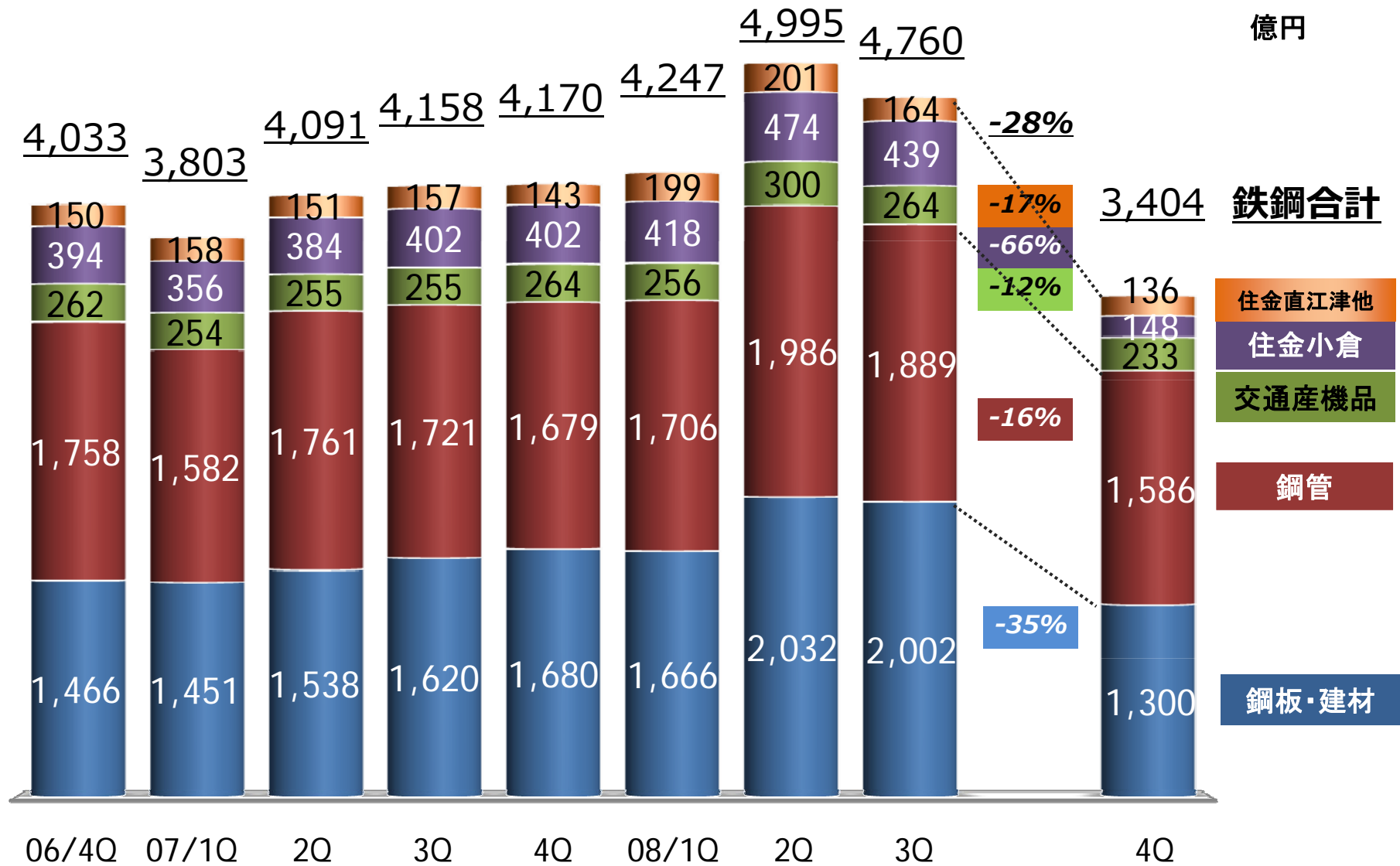
10

億円	07年度	上期	下期		2/4 見通し	08年度	07年度 対比	
			3Q	4Q				
鋼板・建材	6,291	3,698	2,002	1,300	3,303	[7,050]	7,001	710
鋼管	6,745	3,693	1,889	1,586	3,475	[7,250]	7,169	424
交通産機品	1,030	556	264	233	497	[1,100]	1,054	24
住友金属小倉	1,545	892	439	148	587	[1,500]	1,480	△65
住友金属直江津 他	611	401	164	136	300	[700]	701	90
鉄鋼セグメント	16,223	9,242	4,760	3,404	8,165	[17,600]	17,407	1,184
エンジニアリング	153	51	23	41	64	[100]	116	△37
エレクトロニクス	616	295	95	62	157	[450]	453	△162
その他	451	222	132	110	243	[450]	465	14
連結売上高	17,445	9,813	5,012	3,618	8,631	[18,600]	18,444	998

(参考) 鉄鋼セグメント主要カンパニー連結営業利益 (概数)

鋼板・建材	720	490	360	100	460	[800]	950	230
鋼管	1,530	620	340	110	450	[1,200]	1,070	△460
住友金属小倉	110	50	30	△60	△30	[△20]	20	△90

連結鉄鋼セグメント カンパニー別売上高四半期別推移



09/3E 連結BS概況

億円	08				09 3E	% 対比	08/3E 対比
	3E	6E	9E	12E			
【資産】							
流動資産	6,777	7,387	8,164	8,312	7,373	8.8	595
固定資産	17,405	17,911	17,457	17,194	17,151	△1.5	△253
資産合計	24,183	25,299	25,622	25,506	24,525	1.4	342
【負債および純資産】							
流動負債	7,819	7,778	8,350	8,427	7,439	△4.9	△379
固定負債	6,871	7,608	7,435	7,584	8,041	17.0	1,170
純資産	9,493	9,912	9,835	9,495	9,043	△4.7	△449
借入残高	8,838	9,244	9,106	9,608	9,900	12.0	1,061

08年度キャッシュフローの状況

営業キャッシュフロー
1,905 億円 (-17%)



	08/3E	09/3E	増減
借入金	8,838 億円	9,900 億円	1,061 億円
現預金	166 億円	429 億円	263 億円
ネット借入金	8,672 億円	9,470 億円	798 億円

財務キャッシュフロー
526億円 (7.9%)

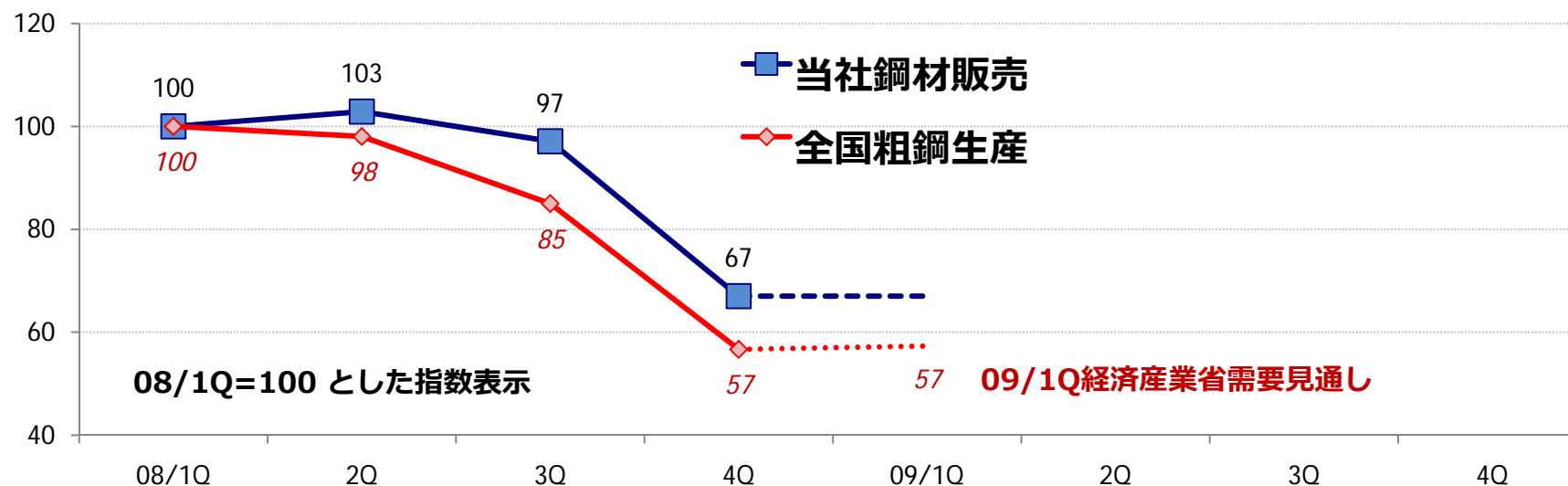


投資キャッシュフロー
△2,149 億円 (-22%)

09年度見通し

生産規模変動へのフレキシブルな対応

- 需要の回復時期・規模はいまだ不透明、生産は柔軟に対応
- 和歌山新1号高炉は予定通り7月に火入れ



「出づるを制する」

- マクロ環境の回復に頼らず、コスト削減・販売構成改善を強化
- 中長期的な戦略投資等のプランニングは「頭を休めず」継続、具体的な着手時期は環境変化を見極め都度判断

09年度 連結業績見通し概況

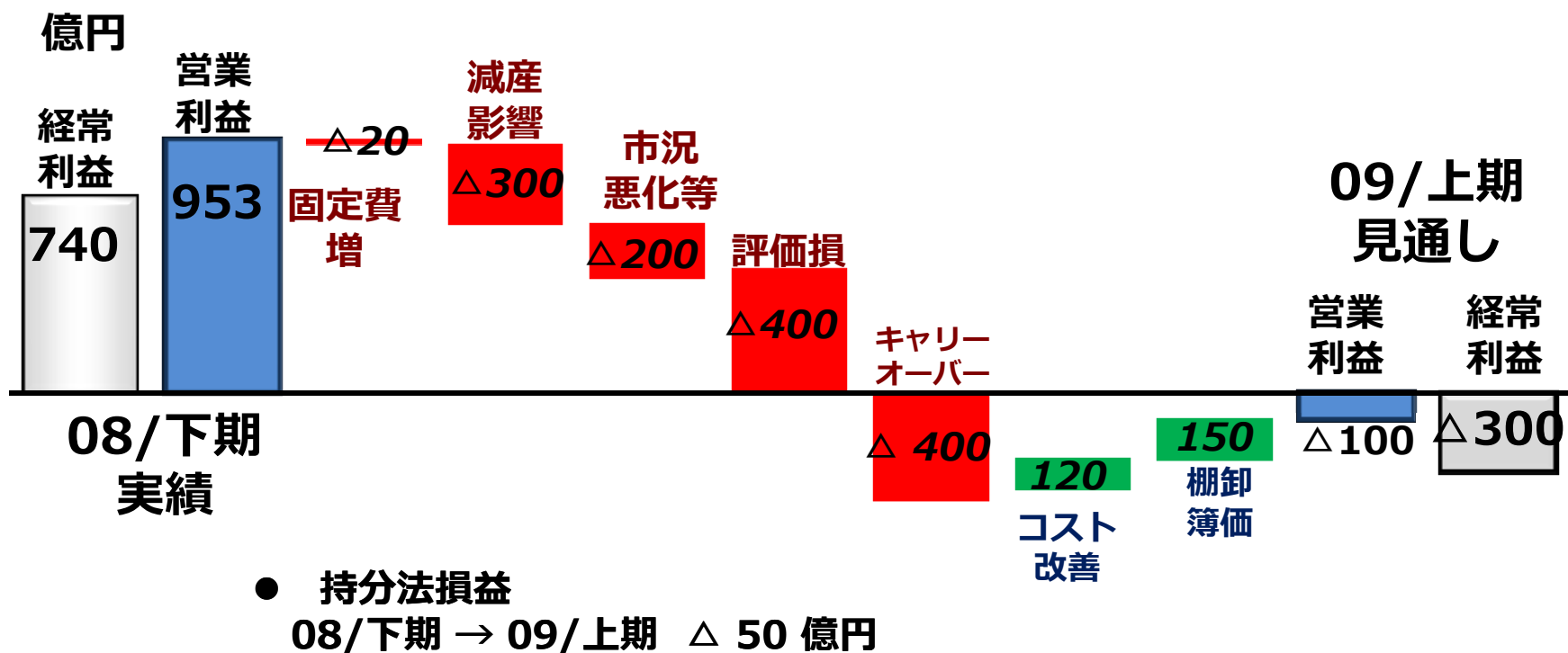
- 一般鋼材需要は、08/4Q~09/1Qをボトムとして、緩やかな回復を見込む。
- 販売価格については、原材料コスト好転に応じた対応を基本
- 一部市況性商品のスプレッド悪化影響、減産影響に加え、評価損・キャリーオーバー等の一過性要因も大きく、営業利益は黒字ながら大きく後退の見通し

※見通しは全て概数

億円	08年度	09年度見通し		09年度見通し	%	08年度対比
		上期見通し	下期見通し			
売上高	18,444	6,200	7,500	13,700	△ 26	△ 4,740
営業利益	2,260	△ 100	400	300	△ 87	△ 1,960
経常利益	2,257	△ 300	300	0	△ 100	△ 2,260
特別損益	△ 312	-	-	-	-	310
当期純利益	973	△ 350	150	△ 200	-	△ 1,170
1株当り純利益(円)	20.98	△ 7.55	3.23	△ 4.31	-	△ 25.29
為替レート(円/\$)	101	100	100	100	-	1円高

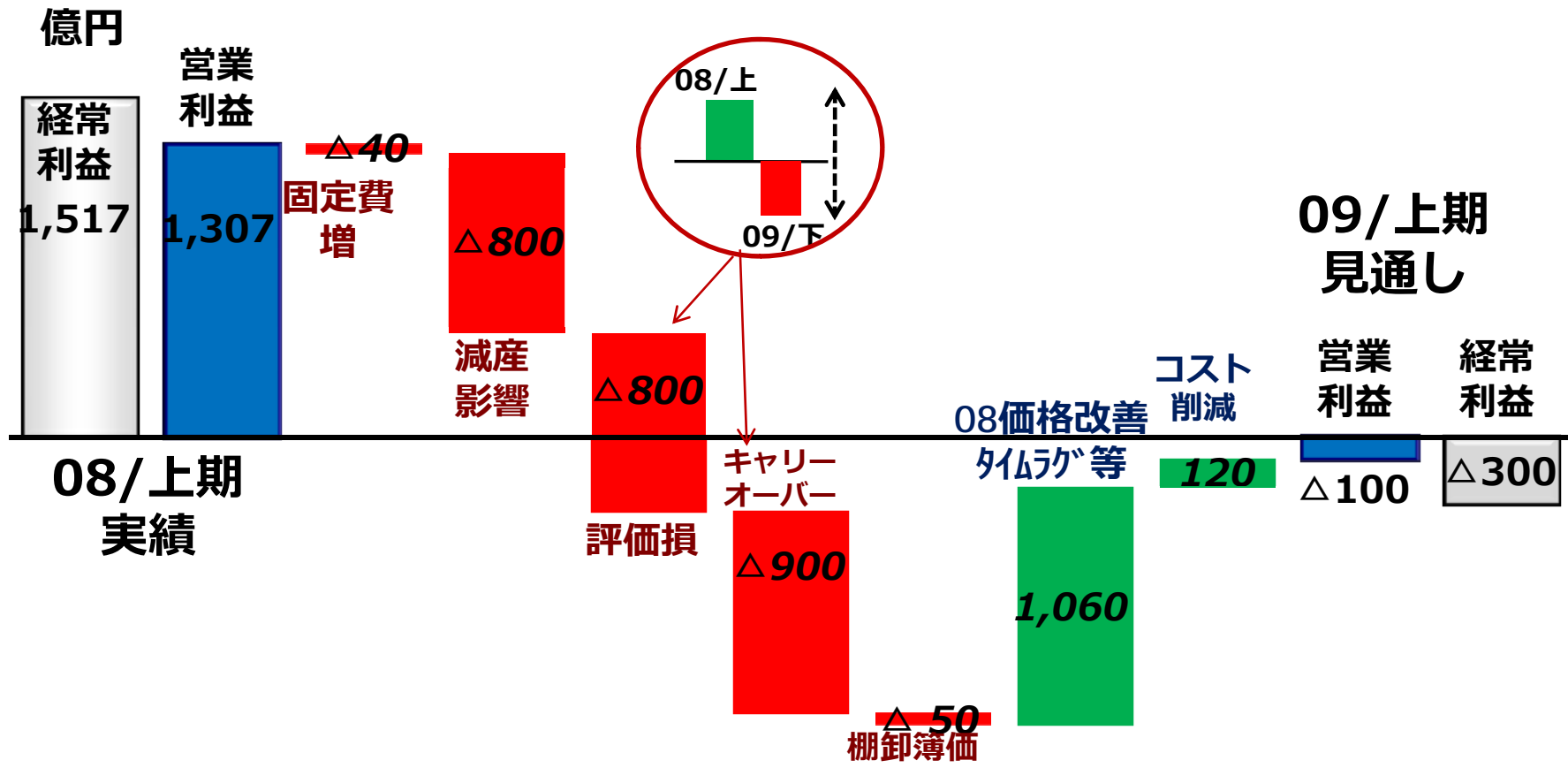
連結営業利益増減 (08/下期→09/上期見通し)

- ・ 販売価格については、原材料コスト変動に応じた対応を基本
- ・ 一部市況連動性の強い製品のスプレッド悪化影響、減産影響に加え評価損・キャリーオーバー等の一過性要因も大きく、営業利益は△100億円の赤字となる見通し



09下期については、減産影響の縮小および上期にあった一過性要因の減少等により、営業利益400億円程度を見込む

連結営業利益増減 (08/上期→09/上期見通し)



- 持分法損益
08/上期 → 09/上期 △300 億円

主要連結経営指標

※見通しは全て概数

	05年度	06年度	07年度	08年度	09年度 見通し
ROA *1	14.5%	15.4%	13.2%	9.9%	1%
ROE *2	36.7%	28.3%	20.3%	11.1%	△3%
自己資本比率	34.1%	38.3%	37.3%	35%	33%
D/E レシオ (倍)	0.94	0.82	0.98	1.15	1.43
借入残高 (億円)	6,797	7,179	8,838	9,900	11,400
総資産 (億円)	21,133	23,015	24,183	24,525	24,500

1株当たり配当額 (円/株)	7.0	8.0	10.0	10.0	5.0~
(うち中間配当額)	(2.5)	(3.5)	(5.0)	(5.0)	(2.5)

*1 金利前経常利益 ROA

*2 自己資本当期純利益率

⑧ 利益配分に関する基本方針

- 「質」と「規模」のバランスの取れた持続的成長を通じて企業価値を最大化
- 事業が生み出すキャッシュは、企業価値を高める投資に充当
- 投資戦略は以下を基準に実施し、その成果を株主の皆様還元
 - ➡ 差別化の加速に資する投資であること
 - ➡ 資本コストを上回る便益をあげて企業価値向上に貢献すること
- 配当は安定配当を基本とする

⑧ 財務体質運営指針

- D/Eレシオで 1.0未満を目安として運営

⑧ 当期（09/3月期）配当

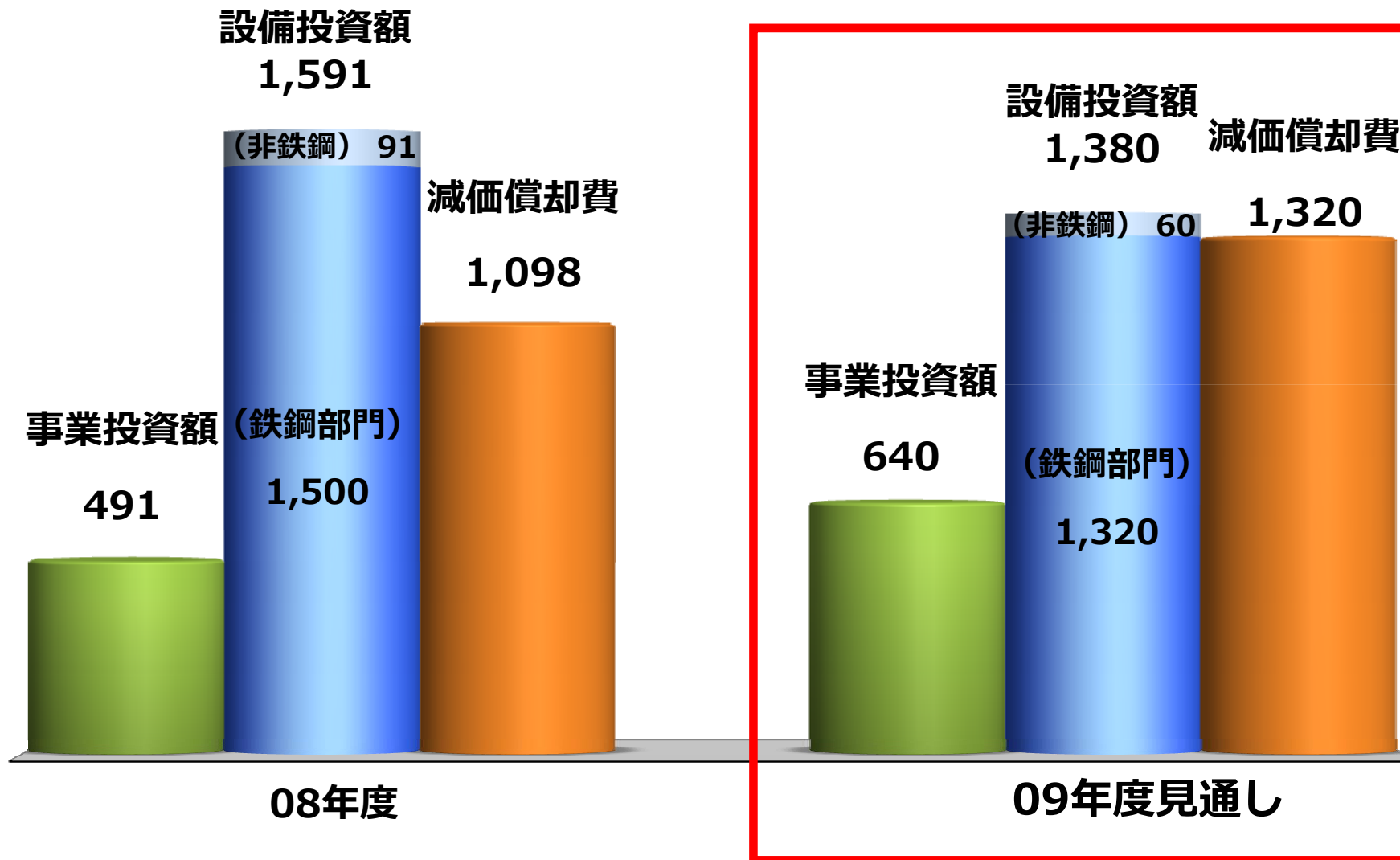
- 10円/株（中間配当 5円/株, 期末配当 5円/株）

⑧ 次期（10/3月期）配当予想

- 5円~/株（中間配当 2.5円/株, 期末配当 2.5円~/株）

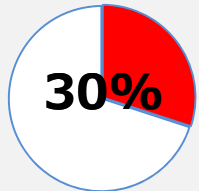
事業投資・設備投資・減価償却費の見通し

設備投資額は工事ベース
事業投資額は支払いベース



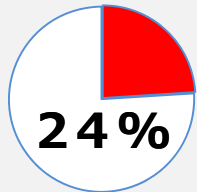
主要設備投資・事業投資の進捗

稼働予定年月で記載		投資額	FY08	FY09	FY10	FY11	FY12	FY13
設備投資								
鋼管	和歌山上工程更新 新第1高炉+環境対応強化等 新第2高炉+CC増強等	1,600 億円 1,150 億円		09/7				12/下期
	シームレスパイプ 最先端商品増産	350 億円	08/7					
	超高強度ラインパイプ増産	100 億円				11/3		
その他	住金小倉製鋼プロセス革新	270 億円				10/8		
事業投資 (JVの場合の投資額はJV合計額)								
鋼板建材	ベトナム薄板JV (CSSV)	1,150 億円						12/年初
	インドブーシャン社高炉一貫PJ	技術援助						
鋼管	ブラジル高炉一貫シームレス(VSB)	2,000 億円				10/年央		
	バロレックとの資本提携 シームレス特殊継手ネジ切り事業強化	120 億円 80 億円		● 09/2	● 株式取得			
その他	NAMISA 鉄鉱石鉱山権益取得	191 億円	● 08/12					

需要分野	足元のマクロ状況	当社のターゲット顧客・需要の状況	
		品種	中期的な顧客・需要動向の見通し
エネルギー  売上高比率	<ul style="list-style-type: none"> 先進国を主体とするエネルギー需要低下 米国陸上リグの稼働率低下 新規プロジェクトの延期、キャンセル 厚板需給の緩和 	シームレスパイプ	<ul style="list-style-type: none"> 長期契約ユーザーは短期変動に左右されず堅調な動き 掘削環境高度化の進行に伴い、高級鋼管需要は底堅く推移 原発需要は拡大を継続
		大径管	<ul style="list-style-type: none"> 09は端境期だが、10年以降、大量輸送・コストダウンニーズの高まりもありサブライヤーが限定される高強度品の需要は増加
		厚板	<ul style="list-style-type: none"> エネルギー需要に充当される高級品需給はアジア各国の新ミル立上げ後もタイト

当社の戦略

- 企業価値拡大のけん引役として「世界最強」の収益体質を構築
- 供給力・品揃え・技術・品質・サービスで顧客の困り込み戦略を強化、Postリセッションに備える。

需要分野	足元のマクロ状況	当社のターゲット顧客・需要の状況	
		品種	中期的な顧客・需要動向の見通し
自動車  売上高比率	<ul style="list-style-type: none"> 国内自動車生産は在庫調整終了と共に順次回復に向かう 低価格車主体に現地生産への移行 コンパクト車比率の増加 = 鋼材使用原単位低下 東アジア新規薄板設備の立上がり 	薄板	<ul style="list-style-type: none"> 軽量化ニーズはますます増加、ハイテン化が加速 トータルでのコスト競争力が問われる
		特殊鋼	<ul style="list-style-type: none"> 2030年頃まではエンジン車&ハイブリッド車が主力、特殊鋼需要は中期的に底堅く推移 環境、省資源対応力が問われる
		クランクシャフト	<ul style="list-style-type: none"> 軽量化、コンパクト化と高出力両立ニーズにより鍛鋼クランクシェアは増加

当社の戦略

- 国内拠点では、高機能材を低コストで安定供給可能な体制構築、製鋼プロセス等の製造基盤・ハイエンド商品開発を強化
- 成長する海外マーケットでの製造・販売基盤を着実に整備

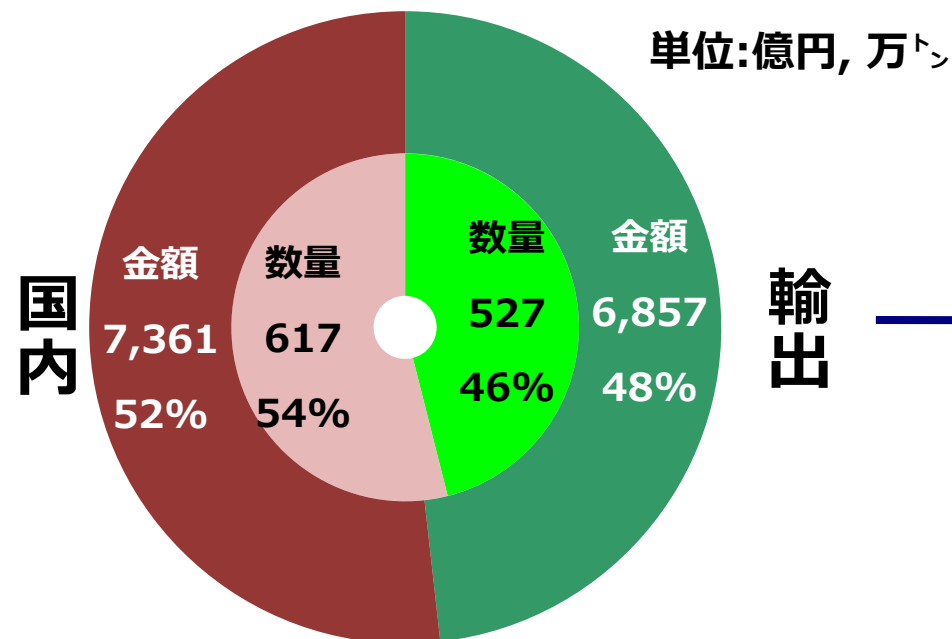
參考資料

09年度 単独業績見通し

※見通しは全て概数

億円	上期	08年度		下期	08年度	09年度見通し		09年度見通し	%	08年度対比
		3Q	4Q			上期見通し	下期見通し			
売上高	6,482	3,390	2,587	5,977	12,460	4,200	5,000	9,200	△26	△3,260
営業利益	940	593	341	935	1,876	200	450	650	△66	△1,230
経常利益	1,134	511	264	776	1,911	200	400	600	△69	△1,310
特別損益	25	△158	△229	△388	△362	-	-	-		360
法人税等 (含む調整額)	△397	△194	△49	△244	△641	△50	△150	△200	△69	440
当期 純利益	762	159	△14	144	907	150	250	400	△56	△510

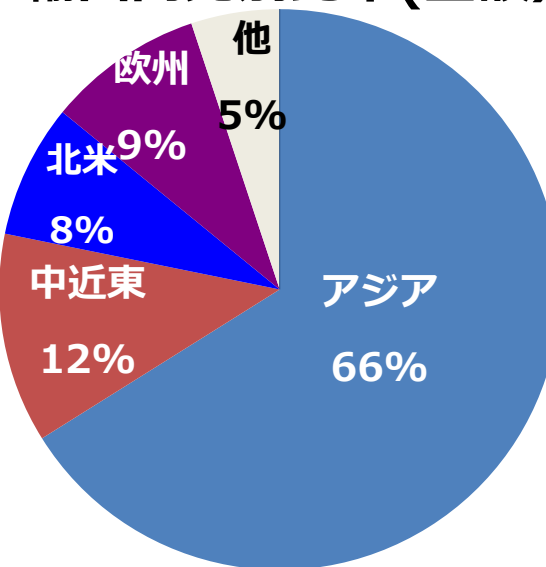
08年度 鉄鋼事業国内・輸出別売上高



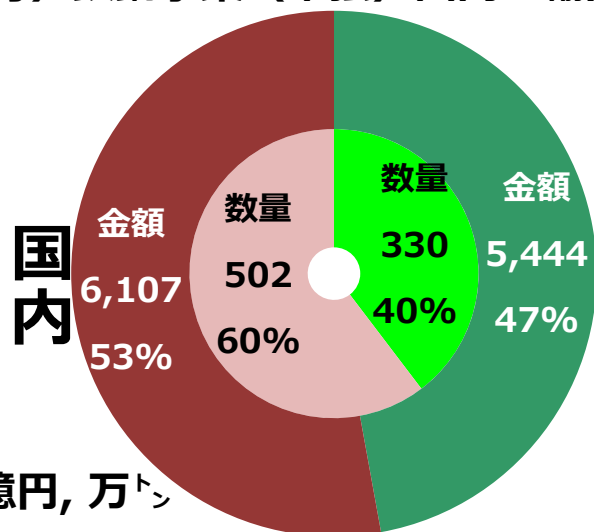
輸出



輸出向先別比率(金額)



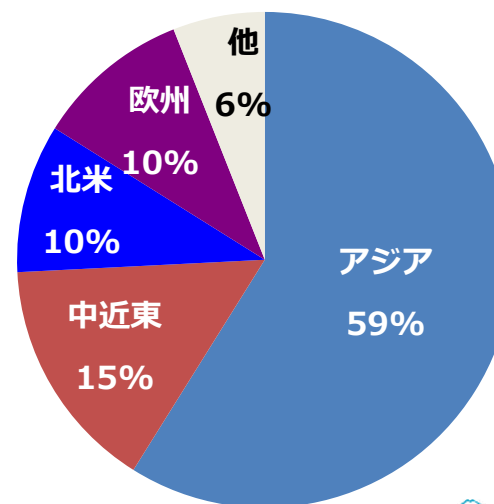
(参考) 鉄鋼事業 (単独) 国内・輸出別売上高



輸出



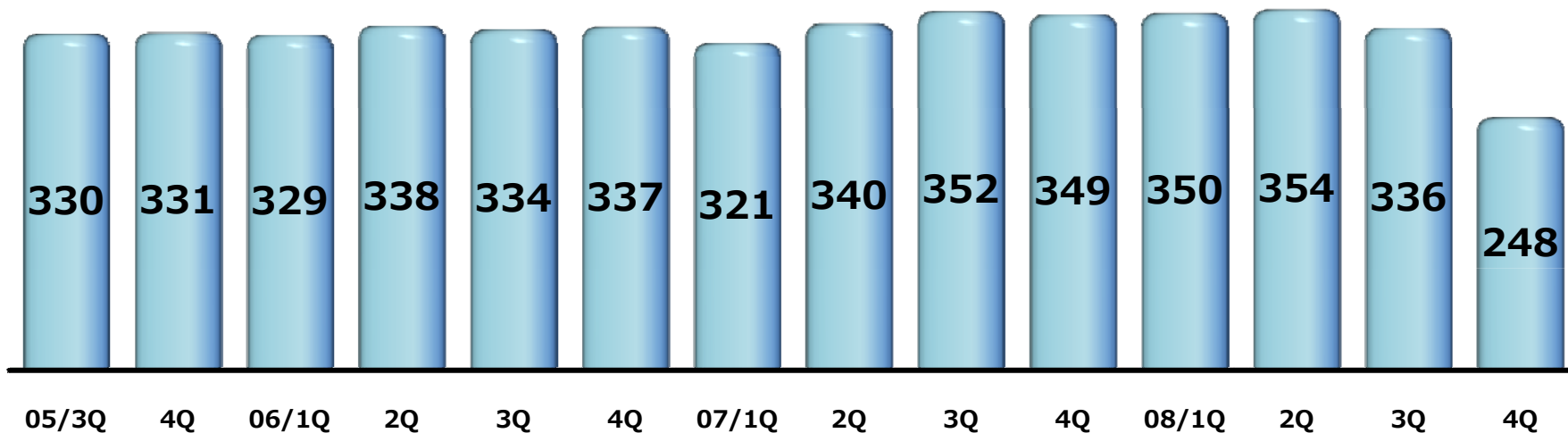
(参考) 単独輸出向先別比率 (金額)



参考数値 (1)

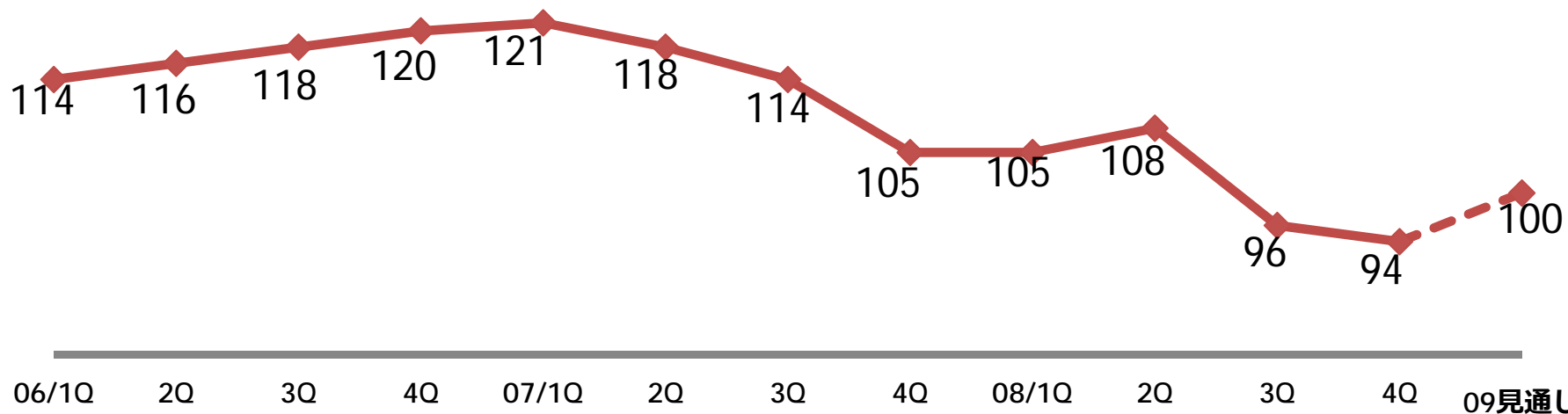
当社粗鋼生産量

万ト/Q



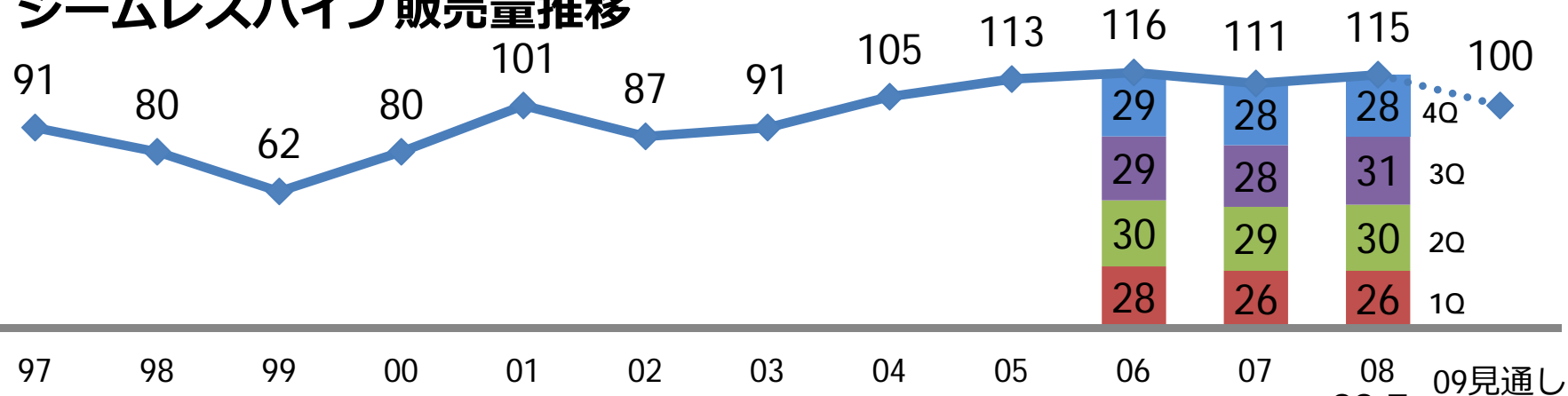
為替レート

¥/\$

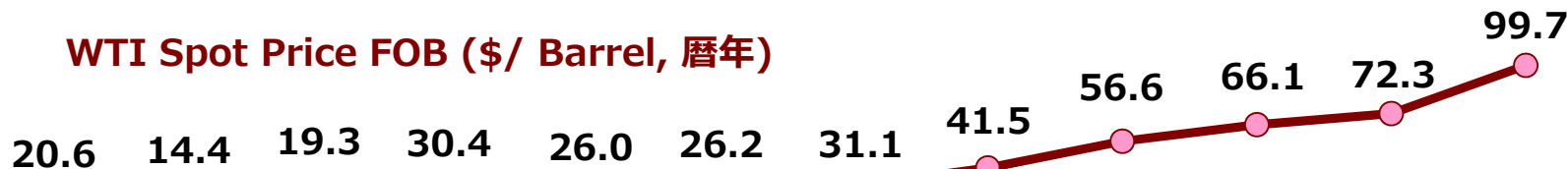


参考数値 (2)

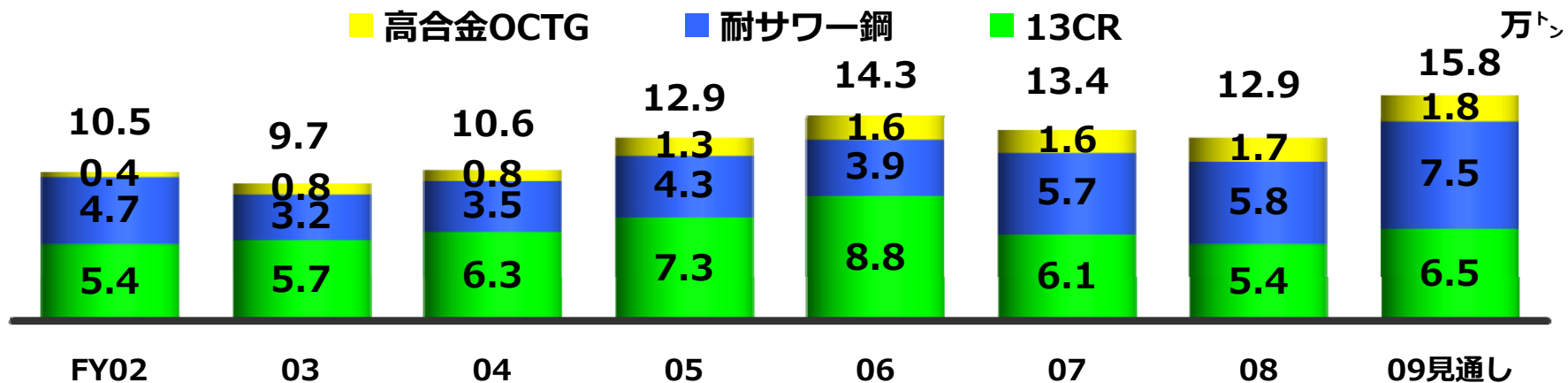
シームレスパイプ販売量推移



WTI Spot Price FOB (\$/ Barrel, 暦年)



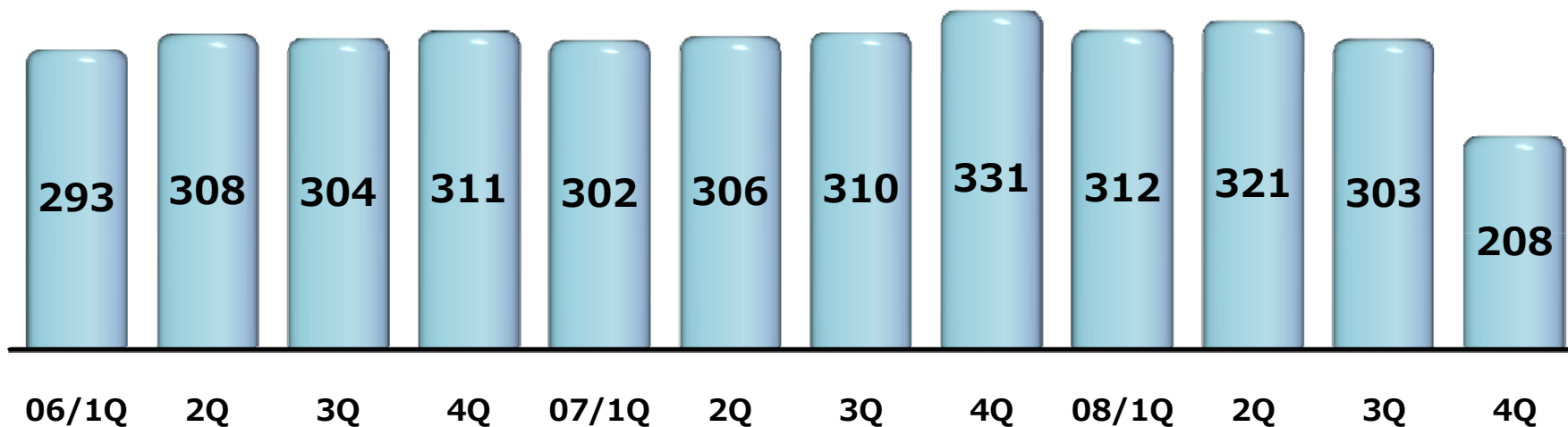
シームレスパイプ スーパーハイエンド品 販売量推移



参考数值 (3)

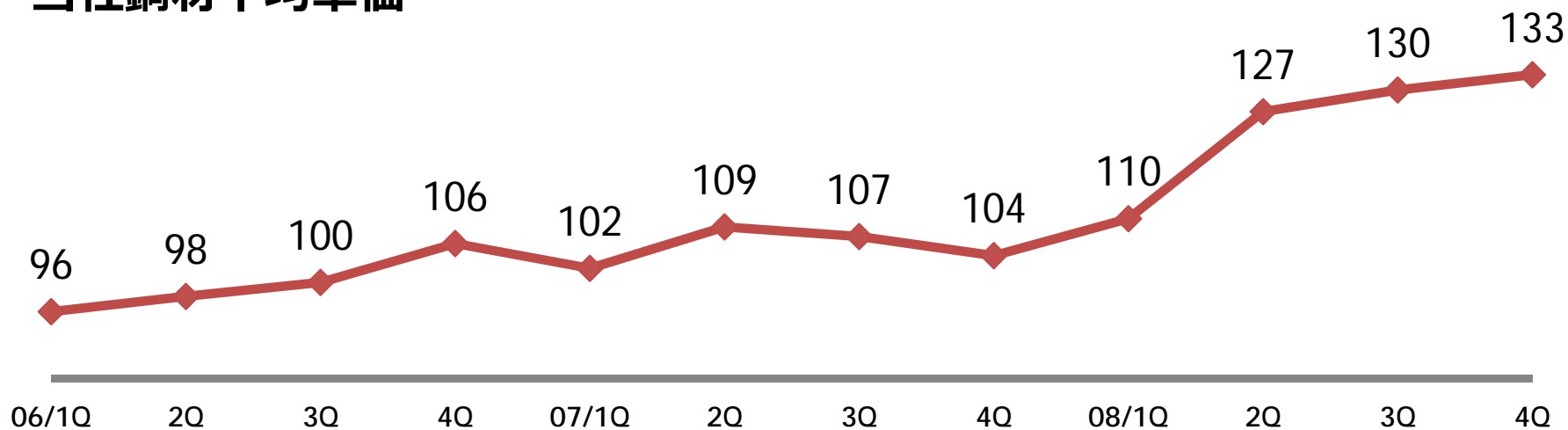
当社鋼材販売量

万ト



当社鋼材平均単価

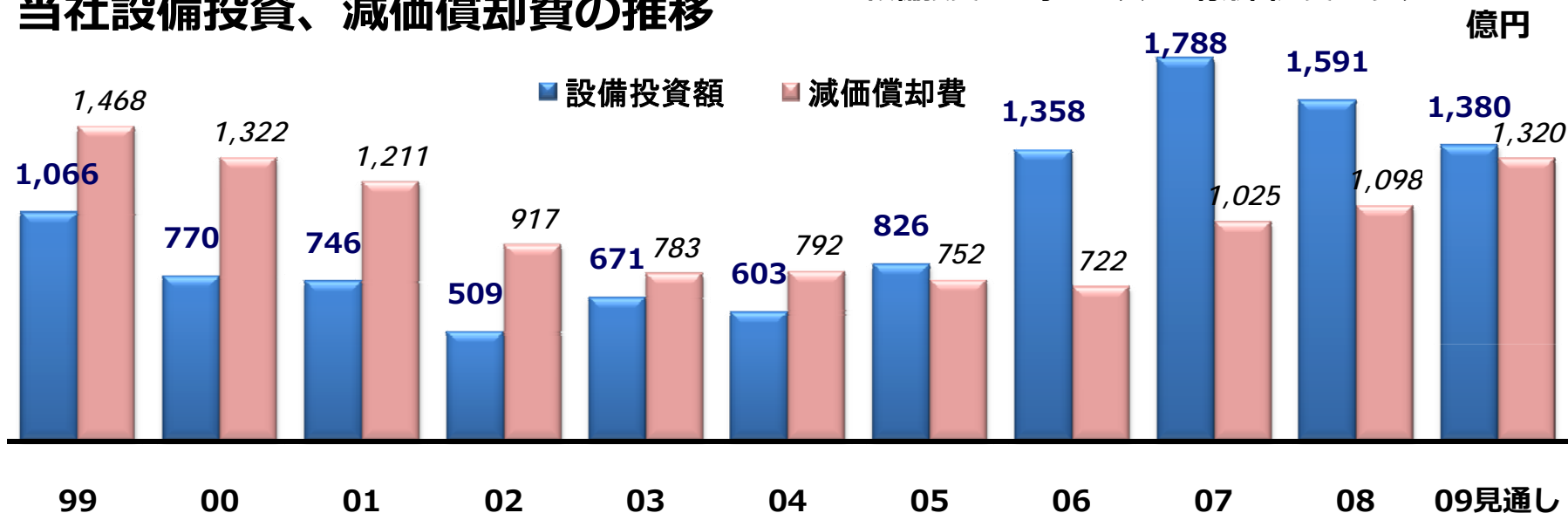
千円/ト



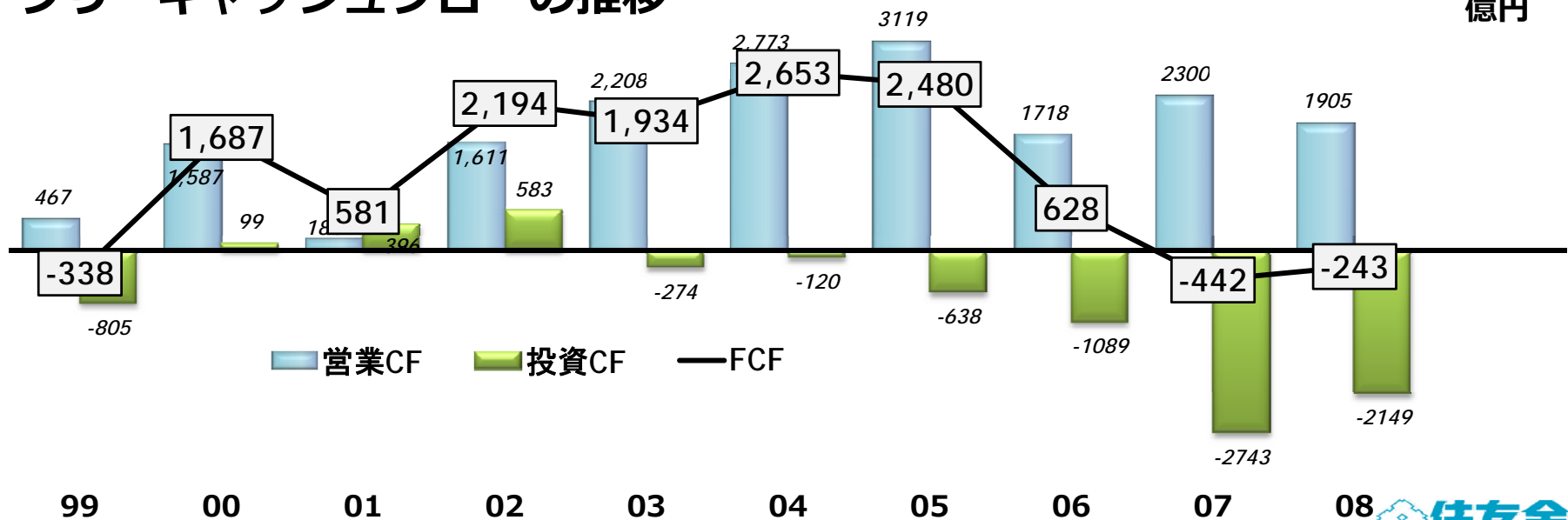
参考数値 (4)

当社設備投資、減価償却費の推移

※設備投資は工事ベース *有形固定資産のみ



フリーキャッシュフローの推移



「質重視」による企業価値の
持続的向上を目指す



ステークホルダーの皆様から
「信頼される会社」へ